時津町手をつなぐ育成会 会報

エリアとくらそう

第 18 号 2014 年 11 月 発行:社会福祉法人 時津町手をつなぐ育成会 西彼杵郡時津町西時津郷 1156 Ta: 0 9 5 - 8 8 2 - 7 5 8 5











スポーツの秋! あれ? 春のも…(^_^;)

ゆうあいスポーツ大会 5月11日(日)

陸上自衛隊大村駐屯地

澄み切った五月晴れのこの日、開会式が始まり、鮮やかな グリーンに身を包んだ時津町選手団入場です。みんなこの時 ばかりはビシッと決まっていましたね。

たくさんの声援や笑いが飛び交う中、競技も順調に進み、 いよいよ今大会の目玉である育成会リレー。

今年の選手は増山君、市川さん、谷山君、安野さん、三岳君、岩田さんの6名。残念ながら入賞は逃しましたが、爽やかな汗を流し健闘した選手たち。大きな声援を投げかける応援団、また育成会が一丸となった瞬間でした。

初めて参加された方たちも楽しめたことと思います。お手伝いいただいた保護者のみなさま、ありがとうございました。(坂口)



学害者スポーツ大へボウリング競技の部長崎ラッキーボウル長崎ラッキーボウル

今回は「長崎がんばらんば大会」(全国障害者スポーツ大会)の出場選手選考も 兼ねたリハーサル大会ということで、参加者のみなさんのやる気もみなぎってい るようでした。

育成会からは7名の参加でした。

今大会は例年と違い、居住地別に開催会場が異なったため、増山君は江川マリンボウルでの競技となり、いつものように一緒に応援ができなかったのが残念でした。

もう何度目かの参加になりますが、毎回 楽しそうに参加し、メダルを貰えるので練 習の励みにもなっているようです。(畠山)



この日、台風が近づいてくる最中、運動会の開催に踏み切りました!会議を重ね、着々と準備を進めて来ていましたが、 開催前日までドキドキ!

しかし!!みんなの日頃の行いが良い為か、風はあっても 雨はなく、無事に開催となりました。

初めての体育館。みんな、外の事など全く気にならない程、 一生懸命。自分の組の優勝に向かって、本気 MAX。



お昼のお弁当タイムは おやつ交換会?!

だけど競技を離れると、組 も関係なくみんなで弁当を 囲み、和気アイアイ。

優勝出来ずに悔しがり、勝った組は嬉しがり、それでもみんな、和気アイアイ。

涙もあり、笑いもあり、転倒もありましたが、とっても楽しい運動会になりました。

体育館での運動会は、狭い 分、一体感が良く出て、アッ

トホーム度も UP な感じで、とても良かったです。

盲学校の方々も心温まるご支援をして下さり、数々の便宜 を図って下さいました。いろいろな事に、感謝です!!(武)



青・白・赤組、 元気よく「宣誓*~!!*」



みんな手を使ってません?

10月12日(日) 県立盲学校体育場 第2回大運動会

発注お待ちして _ おります!

新規授産事業 グリーン&グリーン



今年度に入り少しずつ準備をし、6月よりスタートしました。雨の日が多く、本格的に作業を開始したのは7月になってからです。

最初は個人のお宅や企業の中庭といった環境での作業に、利用者さんは少し戸惑っていたようでした。しかし、まわりの環境に慣れてくると農園作業の経験もあり、除草や剪定くずの運び出しなど、今では手際よく業務を遂行できるようになっています。最近では荷物運びや清掃作業のほか、時間はかかりますが花壇の石を並べたり、軽剪定や誘引作業もしています。

夏の暑い中での作業など、多くの経験を積むことは将来の糧となったことと思います。受注物件の作業もひと段落しました。今後とも保護者の方々のご支援をお願い致します。(山科)

アビリンピック 長崎県障害者技能競技大会

7月13日(日)県立長崎高等技術専門学校

今年もアビリンピックの季節がやってまいりました! 今回は練習に入る期間を早くし、参加希望者10人から 選ばれた精鋭4人で挑みました!

今回のメンバーは、昨年のリベンジに燃える安野さん。 経験者でやる気に満ちた西岡さん。隠れた闘志を燃やす 岩永さん。こつこつ頑張る努力家の谷川さんの4人です。 ですが、入賞する事は叶いませんでした…

しかし、やり終えた表情はどなたも「やりきった!」 という輝いた笑顔でした。

結果は少し残念でしたが、その過程で「みんなでがんばった!」というのは利用者さんの心に深く残り、これからに繋がっていけばと思います♪ (田中)



↑がんばりましたね♪おつかれさま!

長崎がんばらんば国25つ海と緑の運動公園

坂本さんのさをり織の端布コースターと一緒に国体会場で販売するため、7月3日・14日と9月3日・8日にエリア21の保護者会で『おくんち柄手さげバッグ』を作り、ソフトボール会場で販売しました。お手伝いいただいた保護者のみなさま、お疲れ様でした。

また、時津町からのお誘いで「ウェルカムボード」を作成しました。6月から準備に入り、作業の合間に利用者さんや職員さんに折ってもらった鶴を、90×180 c mのボード一面に貼付け、がんばくん、らんばなポード、ちゃん、とっきーを彩りました。会場で展析り鶴で示されたボードもかなり目立っていました!(那須)



平成26年度時津町手をつなぐ育成会定期総会

6月14日(土)東部コミュニティセンター

山内理事長より今後の育成会の活動方針及び構想について挨拶があり、御来賓の時津町長 吉田義徳氏・長崎県手をつなぐ育成会会長 甲田裕氏・長崎県議会議員 三好徳明氏から御祝辞と温かい励ましのお言葉を、また、時津町福祉課長 太田信孝氏より御講演を賜りました。

議事では、議長にエリア 21 次長山科英貴氏・議事録署名人に那須健一氏・辻英三郎氏が選出され、出席 26 名委任状提出 18 名で総会は成立、議案審議に入りました。昨年度事業・収支決算・監査の各報告が満場一致で承認後、今年度事業計画案・収支予算案が上程され、満場一致で採決されました。次に役員紹介があり、評議員の青山泰氏、水田進氏が任期満了に伴い退任され、後任にコミュニティ時津理事長の田窪幸男氏・長崎三菱信用組合の池山真郎氏が選任されました。青山・水田両氏は平成 18 年 9 月 7 日の法人設立に際して多大な御尽力をいただきました。心より感謝申し上げます。

太田課長の講演~「時津町のこれからの福祉について」

ここ数年で国の障害者施策は大きく変わりました。障害者基本法・雇用 促進法の改正、総合支援法・差別解消法の成立など、一連の法改正でさま ざまな改革がなされました。どの改革改正も大切なもので本町もしっかり 取り組まなければならないものです。

この中で私が最も重要で、優先して取り組まなければならないと思っている点が2つあります。まず1点目は、「相談支援の充実」です。



講演される福祉課長・太田氏

本町では平成18年から「自立支援協議会」を設置しており、これは地域における課題を共有し、障害者の日常生活又は社会生活を支えるという共通の目的に向け、共にサービス基盤の整備を進めていく官と民が協働するシステムです。私は是非早いうちにこの「自立支援協議会」の活性化に積極的に取り組みたいと考えております。この為にはまず特定相談支援事業所の方に「自立支援協議会」に参画していただくことで、情報を集約し、地域の課題の洗い出し等が可能となります。

2 点目は障害者差別解消法への対応です。これは、障害福祉の担当部署だけでなく役場内の各部署にまたがる横断的取り組みが求められます。各部署が不当な差別的取り扱いをしないようにすることはもちろん、合理的配慮を適切に行えるように周知を図りたいと考えております。「相談支援の充実」、「自立支援協議会の活性化」につきましては、本町に新たに社会福祉士2名が職員配置され人員体制も整いましたので、今後しっかり取り組んでいきます。どうぞ皆様方の御協力を賜りますようお願い致します。(杉本)

長崎県手をつなぐ育成会 佐世保大会 8月2日(日) アルカス佐世保

育成会大会というものに初めて参加させていただきましたが、障害を持っている子どもを持つ親の率直な気持ちや、障害を持っている当事者が普段生活している中で思うことや夢や希望についてなど、障害に直接関わりのある人達の気持ちを直に聞くことができる貴重な場・時間となりました。



↑岸部希さん撮影

日常の業務に追われ、つい忘れが ちとなってしまう「利用者本位・利 用者主体」という支援理念について 改めて思い出させてもらい、考えさ せられる非常に有意義で良い機会 となりました。

支援理念を常に念頭に置き、今後 の利用者支援の業務にあたってい きたいと思います。有難うございま した。(古本)

おめでとう! 町田さんTSUTAYA就労へ

就労移行支援事業から卒業生です。町田さんが希望する仕事へ、夢を叶えました。

TSUTAYA(つたや)時津 店で実習を経てトライアル雇用、 そして正式採用となりました。

主にバックヤード作業を担当 されています。これからも新しい 仕事をどんどんがんばって下さ いね♪(辻)



エリア21研修旅行 9月18日(金)~19日(土)熊本

エリア21の利用者さんと職員さん、総勢36名で『熊本一泊研修旅行』に行ってきました。

当日は残念ながら雨模様でしたがみなさんの明るい笑顔で貸し切りバスや旅館内では晴れやか。くまモンスクエアでは、くまモンとふれあったり買い物を楽しみました。宴会のカラオケでは周りで踊る方が続出。うちわ体験作りでは思い思いの柄のものを作り、楽しい思い出ができました。(辻)













とぎつ夏まつり出店 8月31日(日)時津ウォーターフロント公園



エリアではビールとから揚げ、育成会ではフリーマーケット、ヨーヨー 釣り、フランクフルトを出店、私はフランクフルトのお手伝いをしました。 打ち合わせではボイルする時間や温度、焼き時間、ソースの種類等々話 し合い、試作、試食して完成度を高めていきました。

当日はたくさんの出店が並ぶ中、お手伝いのみなさんの頑張りと黄色い声の呼び込みの甲斐あって、400本完売できた時は嬉しかったし、ホッとしました。

お手伝いを通して、みなさんの一生懸命取り組む姿勢に感動しました。 子どもたちも、保護者の姿に何か感じてくれることを願いながら、またお 手伝いできる時は参加させてもらって、一緒に楽しみたいと思いました。(白 石麻) **当日の売上…純益81,335円でした。みなさんお疲れさまでした!**



商工会視察研修

9月9日(火)~10日(水) エフピコ(佐賀)太陽の家(大分)

商工会では「地域内資金循環等新事業開発検討委 員会」が発足し、「ハローワークより地域に密着し た企業や商店と福祉がコラボする、新しい可能性を 模索しては?」と提案しところ、全国商工会の研修 費予算がつくことになり、井上蒲鉾、オオクラ、ロ フトなど様々な業種の方達と研修してきました。

高速道路沿いに巨大な建物が目立つエフピコに は、特例子会社とA型事業所がありました。

また、太陽の家ではソニー、三菱、ホンダ、富士 通、オムロンなど大企業との共同出資会社、A、B 型、就労移行、生活支援事業が障害者、老人向けに 展開、500人以上利用とのことでした。

整然とした生産ラインの工場、車いすでも利用し やすいスーパーなど、ハード面の充実に目を見張 り、安定した雇用・生産性により平均工賃が13万 円と聞いて耳を疑うほどでした。

私以上に、参加された面々は驚きの連続で、今ま での障害者就労に対する意識が大きく変わられた



様子でした。また、 11/28 の報告会では この研修の成果を 町へ提言し、雇用 (授産)の拡大に繋 がっていくことを 期待しています。

異業種マッチングフェア 10月9日(木)

長崎ロイヤルチェスターホテル

こちらも商工 会の主催で、異 業種交流を目的 に数多く参加さ れました。

山元賢治氏 (元アップル・ ジャパン代表)



の基調講演の後、地域、業種を超えた商工会員が グループに分かれ、共同事業の模索などについて 意見交換する交流会があり、ここでは提案者の一 人として「商工会×福祉」をテーマにみなさんへ お話しさせていただきました。

エリア21の説明から、研修で視察してきたエ フピコや太陽の家の様子も紹介し、みなさん規模 の大きさなどにとても驚かれていたようです。

さらに、地域ではまだ手探りでやっているよう な障害者雇用も、様々な業種で多くの仕事を生み 出せる可能性があること、それが障害者の生活拠 点作りにも発展し、ひいては「暮らしやすい町づ くり」に繋がること…も重ねて提言しました。

障害があっても多くの職種を経験、選択できる 地域になるよう、今後も働きかけを 続けていかんば!と思っています。

理事長 走ってます!!

西彼杵福祉施設連絡会 8月22日(金)割烹たなか

6月から発足し、会長を務めさせていただいてお ります。初めはつくもの里・桜の庵とで、悩み事や ノウハウなど共有できたら良いな、と始めた内々の 会でした。しかし今回から、管理職員同士も交流し、 同じ立場の仲間が本音で話し合い、情報交換できる 場にしてはと、辻所長にも同席してもらいました。

> 「事例報告や相談、ふだんは見られ ない他の事業所を職員で見学させて いただこう…など、今後の対応技術や 支援の向上に役立てることができそ うです」と辻所長の談でした。

時津町自立支援協議会 8月18日(月)時津町役場

以前は「福祉施策協議会」として毎年3月の報 告だけでしたが、もっと機能させようと、町内の 福祉事業所、社協、手話サークル、病院の医師、 商工会などが福祉課の呼びかけに集まり、2つの 部会を立ち上げました。「就労部会」では工賃アッ プなどをテーマに、また「相談部会」では就労先 拡充や優先調達法実施など、町議会への働きかけ もしています。各部共に隔月で事業所の悩みや課 題などを共有し、解決やスキルアップを図ってい ます。12/18にはサザンクリニックの先生を講師に 「精神疾患の理解」をテーマに勉強会を開催する 予定です。